

和漢比較文学学会主催（共催：台湾大学）
和漢比較文学学会 第13回特別例会（2020年度）開催のお知らせと参加者募集のご案内
[2019年11月1日版] Ver1.0

特別例会実行委員会

◎会場：国立台湾大学(中華民国臺北市羅斯福路四段一號) 文学部国際会議室

◎交通：地下鉄松山新店線(MRT) 公館駅から正門まで徒歩2分

◎開催日程：2020年8月最終週または9月第1週

第1日：研究交流会

第2日～第3日：研究発表会

第4日：エクスカージョン（・・・方面：未定）

（期間・日程・時程は発表者数・天候等により変更が発生する可能性が有ることをご了承下さい）

○使用言語：日本語

○発表内容・時間：和漢比較文学に関すること [質疑応答を含めて30分以内(発表は25分以内)です]

◎発表応募 [エントリー] の申込締切：2020年3月31日(火)

応募方法：以下の7項目を記載の上、メールを3箇所へ送付してお申し込み下さい。

①氏名/②所属と職位（または学年や職種など）/③住所/④電話

⑤ E-mail アドレス/⑥タイトル（日本語）/⑦ 800字以内の発表要旨（日本語）

念のため以下の3箇所へCCにてお送り下さい

宛先1：special2020@wakan-jpn.org（特別例会宛 委員長：相田満）

宛先2（予備）：aida@nijl.ac.jp

宛先3（予備）：jimu-waseda@wakan-jpn.org（事務局宛）

ご注意：jimu@wakan-jpn.org の事務局アドレスは廃止済みですので送信しないでください。

○発表者・発表時間・順序の決定は特別例会実行委員会の決定によります。発表時間は国内の例大会よりも短めとなります(20-30分以内をお考え下さい)。

○プログラム上の留意点：テーマ・内容につきましては集まり具合で特集セッションが組まれます。独自セッションを希望の方は、希望セッション名と各発表者の要旨(800字)のほか、400字程度の全体趣意書も併せて提出して下さい。その際、ファンダム名を明記されても構いません。なお、全要旨はオンラインで公開されることをご了承下さい。チームセッション発表者も会員であることを要件とします。持ち時間は各員の持ち時間の合計を最大持ち時間として案配して下さい。チームセッションでも各員の要旨・概要論文は同様に提出は必須です。

○発表方法：発表概要論文 [予稿] (刷り上がり A4 サイズで6頁以内[9000字程度 含：タイトル・要旨・図版]、2020年7月18日(土)締切)を WORD で上記アドレス (3箇所) までメールにて提出してください。発表内容に添い、かつ別途ご連絡するフォーマットに従った論文をお願いします。

発表は事前に提出された発表概要論文をレジユメとして、PC利用のプレゼンテーションによる発表を基本形態とします。発表の際には、あらかじめファイルをお届け下さるか、ご自身の持参端末を使用するのプレゼンテーションになります。

当日配付資料は、ご自身で発表資料を必要部数(100部程度)をご用意の上、ご持参下さい。補足資料の会場配布をご希望の方は、それらも印刷の上ご持参ください。

○参加方法：人数把握のため、参加のみの方もご連絡をお願いいたします。事務局負担軽減のため、航空券・宿泊等は各自でご手配下さい。

○諸注意：パスポートの残存期間(6ヶ月以上)、ビザなど、諸手続には十分に余裕を持って対応下さい。プログラム・要旨、招聘状・執筆原稿の雛形等は学会 HP で随時改訂されます。ご確認ください。